昭和30年12月5日 第3種郵便物認可（日曜・祝日の翌日休刊） 社団法人日本地方新聞協会加盟 （日刊）
第18220号

岳陽新聞

5月2日 火曜日
2017年（平成29年）
発行所 岳陽新聞社
〒418-0002 富士宮市中原町7番地
☎（0544）24-9050 FAX（0544）24-9007
購読料1か月630円 1部売り 50円

天然温泉 さくやの湯
スーパーホテル® 富士宮
ご予約は…
☎0544-22-9000
富士宮市ひばりが丘695（富士宮バイパス沿）
P 88台無料

第1回「富士宮フォトコンテスト」

富士宮高校会議所が作品募集

自分たちから見た富士宮の良さを写真にした「僕・私の富士宮」をテーマに

富士宮市内の五高校の生徒たちが商店街再生と地域活性化に高校生の視点で取り組み情報発信を行い、商店街や若手リーダーと連携してアイデアを活かした事業実践も行なっている『富士宮高校会議所』は、「富士宮高校会議所プレゼンツ第1回『富士宮フォトコンテスト』」を企画、1日から作品の募集を開始している。

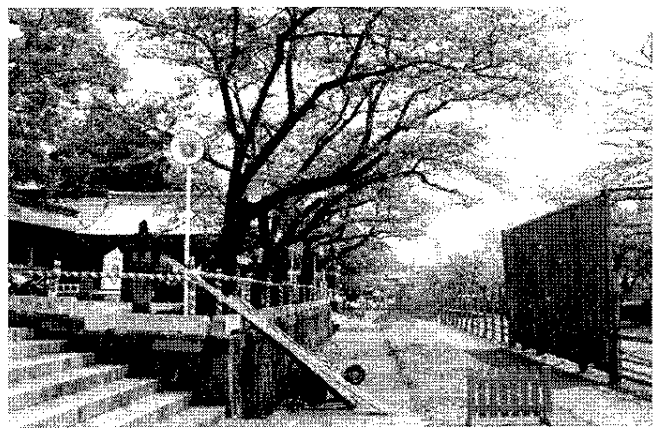
フォトコンテストは、富士宮の良さを写真にして発信することを目的にしたもので、予選を通過した作品は「まちなかアートギャラリー」期間中に、西町レトロ館に展示する。

募集要項は次のとおり。

▽対象＝静岡県在住の人
▽テーマ＝「僕・私の富士宮」、自分たちから見た富士宮の良さを写真にした作品。はがき大にプリントしたものか画像データ
▽作品応締め切り＝6月2日（金）▽送付先＝郵送は〒418-0056 富士宮市西町16-15 富士宮高校会議所本部・西町レトロ館。画像データ送り先は、メールweb@Fujinomiya-hsc.com もしくはツイッター twitter.com/Kokoukaigisyo。作品には写真のテーマ、テーマの理由、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・メールアドレスなどを記載する▽表彰＝富士宮ゴールドグランプリ賞（一般・図書券5000円）、富士宮シルバーグランプリ賞（一般・図書券3000円）、富士宮ブロンズグランプリ賞（一般・図書券2000円）、富士宮プラチナグランプリ賞（小中高生・図書券2000円）。成績は富士宮高校会議所ホームページ、フェイスブック、ツイッターで発表する。富士宮高校会議所では、数多くの応募を呼びかけている。

流鏑馬祭準備進む

4日から3日間の初夏を彩る一大行事


流鏑馬祭の準備が整えられている浅間大社の馬場

富士山本宮浅間大社の春季大祭「流鏑馬（やぶさめ）祭」が4日から6日までの3日間、同大社で行われる。

浅間大社の流鏑馬祭は、鎌倉幕府初代征夷大将軍源頼朝公が幕府創立の翌年の建久4年（1193年）に富士山麓で大規模な『富士の巻狩り』を行った際に大社に奉納したのが起源とされている。

流鏑馬祭は、初日の4日の前日祭が富士市の富士川左岸富士市側の水神社で川原祓いを行いスタートする。大社に戻って前日祭を斎行の後、近隣の末社巡拝が行われる。続く5日の本祭では、拝殿での神事で奉納者に弓矢が手渡され、引き続き馬場で古式流流鏑馬式が行われる。地元有志でつくる「浅間大社流鏑馬保存会」（宮崎善旦会長）によって伝承されている流鏑馬式が披露され、馬上の射手が儀礼にしたがって四方祓いで歴史を伝える古式流鏑馬式の奉仕を行い、続いて神事流により二つの的を射る流鏑馬の妙技が披露される。

大社の馬場では流鏑馬用の馬道などの用意が整えられ、本番を迎える準備が進んでいる。流鏑馬期間中は好天の天気予報が出されていることから、多くの人出で賑わうものと見られる。

平成29年度住宅リフォーム・宮クーポン事業

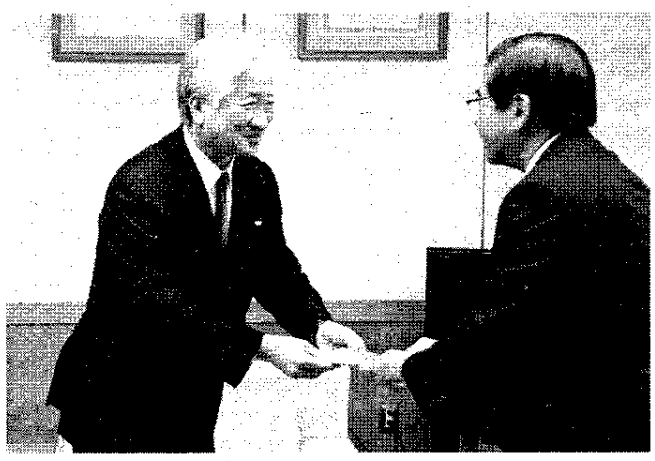
予算枠に達し本年度の受付終了

富士宮市は1日、「平成29年度住宅リフォーム・宮クーポン事業」が予算枠3300万円に達したことから、本年度の受付を終了したことを発表した。

住宅リフォーム・宮クーポン事業は、富士宮商工会議所と連動して地域振興事業として実施されているもので、地域経済の活性化を図ると同時に、市民の居住環境の向上に資することを目的として、市民が行なうリフォーム工事に対して、補助として市内だけで使用できるクーポン券（宮クーポン）を交付して商店街や取扱い加盟店で利用できるシステムを構築することにより、市内商業店舗の活性化を促進するもので、昨年度に引き続き、新たに子育て世帯及び三世代同居を支援するため、住宅リフォームに対しては、クーポン券を上乗せ交付した。

富士宮市世界遺産富士山基金に寄付

ネッツトヨタ静岡㈱


寄付金を手渡す渡邉代表取締役社長

ネッツトヨタ静岡㈱（渡邉光和代表取締役社長）は4月28日、富士宮市世界遺産富士山基金に寄付を行なった。

寄付は同社の社会貢献事業の一環で実施され、昨年3月には27万円の寄付を行なっている。寄付金は昨年12月から3か月間、お客さまキャンペーンで募金を集めたもの。今回、富士山の保存保全および整備にと、渡邉代表取締役社長ほか関係者らが富士宮市役所を訪れた。

同日、須藤秀忠市長に28万円を寄付した渡邉社長は「富士宮市の富士山への思いや保存保全への尽力に敬意を表し、お役に立ちたいとの思いで寄付いたしました。富士山を毎日感動して見ていますが、富士山への誇りを大切に、歴史文化を継承しなくてはならない」と挨拶を行なった。

須藤市長は感謝の言葉を述べ、「平成27年に富士山の美しい自然や歴史文化を後世に遺すために基金を創設しました」と創設理由を話し、「市だけでは（保全は）難しいので篤志がとてもありがたい。保全と整備事業に大切に使わせていただきます」と笑顔を見せた。

ふじおろし

『5月の風に』

◆ゴールデンウィークが始まり、5月に入りました。

5月の別名には、皐月（さつき）、忌月（いむづき）、橘月（たちばなつき）、多草月（たぐさづき）、仲夏（なかのなつ）、梅色月（うめいろづき）月不見月（つきみずつき）、星月、草月、端陽……などがあります。早苗を植える季節であるところから早苗月、それが転じて皐月となったと伝わります。

皐月の「皐」という漢字は白い光を放出する様を表現したもので、五月のまばゆい光を表現した漢字です。「さつき」の「さ」は巻頭語で、神にささげる稲を表すという説が有力で、早乙女、早苗などの「さ」も同じです。光を放つ月が始まりました。

用語には、端午、八十八夜、晩春、惜春、薫風、新緑、更衣、軽夏、立夏……などが使われています。例句には、初夏の候、若草も日ましに伸び……などがあります。

きょう2日は「八十八夜」です。一番茶の摘み取りは今年、春先の天候不順で遅れ気味のようで、これから本格化するとも聞き、田植えも各地で始まり新緑が目に眩しい季節を迎えます。

◆5月はこいのぼりに象徴される男子の祝い月です。

出世魚「六々魚」は、一列の鱗が36枚あるという鯉の異名で「三十六鱗」とも呼ばれ、中国の古い諺には「六々変じて九九鱗となる」があります。九鱗とは龍のことで、鳳（ほう）、麟（りん）、亀（き）とともに四霊のひとつとされています。龍は、鱗虫の長として神霊視される強大な創造上の動物で雲雨を自在に支配する力を持つとされます。

黄河上流には、龍門というところがあり、急流のために登ろうとする魚はことごとく拒まれ命を絶ったが、鯉だけが急流を登り切って龍となったとする伝説から「登竜門」という言葉が生まれ、鯉は出世魚として尊ばれるようになりました。同時に「俎板（まないた）の鯉」と呼ばれるようにいさぎよい魚としても親しまれてきました。

こいのぼりが5月の薫風にゆうゆうと泳いでいます。浅間大社では、まもなく流鏑馬まつりが催されます。

朝霧高原の富士丘地区では毎年、ゴールデンウィークに合わせて富士山に最も近い高台に地元の酪農青年たちが多くのこいのぼりを泳がせて牛乳消費拡大と地域PRの「こいのぼり作戦」を行っていましたが、NHK海外向け放送のカレンダーでも紹介されたことがあり写真愛好家の撮影スポットとして人気を集めていた「こいのぼり作戦」は一昨年を最後に、富士山麓朝霧高原名物の初夏の風景を消してしまいました。一方、まかいの牧場など朝霧高原などの観光レジャー施設では5月の風にこいのぼりを泳がせて、ゴールデンウィークを彩っています。

◆こいのぼりは「鯉の吹き流し」とも呼ばれ、「江戸っ子は五月の鯉の吹き流し、口ばかりにて腸（はらわた）なし」など江戸っ子の気風を表す歌もあります。江戸町人が考案したこいのぼりは長い間紙製のものでしたが、大正時代から布のこいのぼりが登場しました。

鯉の吹き流し、「口ばかりにてはらわた無し」と政治家を皮肉った言葉もあります。富士宮にも様々なこいのぼりが泳いでいます。

外来診療時間

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30 11:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:00 5:00	○	○	○	○	○	○

休診日：日曜・祝祭日です
医療法人社団一秀会 指出泌尿器科
院長 指出 一彦 須床 洋
渡辺 真／遠藤美樹子／長尾慶治
富士宮市朝日町9番5号 ☎0544-24-3511(代)

水曜日は大野水産魚センター特売日です
富士宮市淀平町1811
電話26-2474

ご会葬御礼

故 蒔田佳代子儀（八十八歳）

葬儀に際しましては御多忙中にも拘わらず遠路わざわざ御会葬下され霊前に御鄭重なる御厚志を賜り厚く御礼申し上げます
実は早速参上御礼申し上げるべきところ略儀ながら紙上を以て御礼の御挨拶申し上げます

平成二十九年五月二日

富士宮市中央町一四―七
喪主 蒔田芳雄
施主 福山尚記
男 蒔田雄一郎
女 福山理恵
外 親戚一同

学校法人 富士宮学園
富士宮高等専修学校